

- ・ご使用前にこの「安全上の注意」と「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ・お読みになったあとは、この「安全上の注意」と「取扱説明書」を必ず使用者へお渡しください。
- ・お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保管してください。

●表示の意味は次のようになっています。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。



注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します。

	必ず指示を守ること		必ず電源を切ること		分解、改造 禁止		水場での 使用禁止		発火注意
	必ずアースを取付けること		禁止事項		接触禁止		注意事項		

警告

	ガス、蒸気または粉じん危険場所で使用される機器は、それぞれの危険場所に適合した防爆形機器を使用してください。不適合の器具を使用すると、爆発・火災の原因となります。
	器具の周囲温度は取扱説明書にしたがって使用温度範囲でお使いください。特に、周囲温度が高い雰囲気で使用されると、早期不点・故障が発生しやすくなります。また、爆発・火災の原因となります。
	器具の取付に方向性があるものは、本体表示、取扱説明書にしたがって正しい方向に取付けてください。指定以外の取付けを行うと爆発・火災・感電の原因となります。
	電源接続は、接続箇所を圧着端子等により確実に接続し絶縁処理を行ってください。接続および絶縁処理が不完全な場合は、接触不良により爆発・火災・感電の原因となります。
	アース工事は、電気設備技術基準、工場電気設備防爆指針2006、ユーザーのための工場防爆設備ガイド2012にしたがって確実に行ってください。アースが不完全な場合は、爆発・火災・感電の原因となります。
	器具を改造しないでください。落下・爆発・火災・感電の原因となります。
	布や紙など燃えやすいもので覆ったり、器具のスキマにものをいれたりしないでください。燃えやすいもので覆ったり、かぶせたり、異物をいれた場合は、爆発・火災の原因となります。
	電源線の器具へ引き込みや配線の際には、電気設備技術基準、工場電気設備防爆指針2006、ユーザーのための工場防爆設備ガイド2012にしたがって確実に行ってください。引き込み方法が誤っていたり、防水処理が不完全な場合は爆発、火災・感電の原因になります。
	電源線を無理に曲げたり、ねじったり、引張ったりしないでください。コードが損傷し火災・感電の原因になります。
	清掃ではずした箇所は、取扱説明書にしたがって確実に取付けてください。不完全に取付けると、爆発や落下によりけが・物損の原因になります。
	電線管等により電源線を器具に引き込む際には、接続部および器具取付部から雨水が浸入しないように防水処理を確実に行ってください。防水処理が不完全な場合は、火災・感電の原因になることがあります。
	前面ガラス、ガラスグローブなどのLED光源保護カバーは開けないでください。故障・点灯不良の原因となりますのでLED光源には触れないでください。

警告



清掃の際には、必ず電源を切ってください。
電源を切らないと、火災・感電の原因となります。



ご使用中、煙がでたり、異臭がする等の異常状態のまま使用すると、爆発・火災・感電の原因となります。
すぐに電源を切り、異常状態がおさまったのを確認後、工事店等までお問い合わせください。



塩酸および塩素ガス等、特に腐食性ガスの強い雰囲気中で使用しないでください。
腐食性ガス等の雰囲気中で使用すると腐食し落下・けがの原因となります。



器具の取付は、器具質量に耐える所に取り扱説明書にしたがって確実に行ってください。
取付に不備があると器具の落下・感電・けがの原因となります。

注意



屋外用の表示がある器具以外は屋外、湿気、水気のあるところで使用しないでください。
屋外、湿気、水気のあるところで使用すると、火災・感電の原因となることがあります。



銘板に表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。
破損・火災・感電の原因になることがあります。



周波数表示のあるものについては、使用地域の周波数(50ヘルツまたは60ヘルツ)以外のものを使用しないでください。
間違って使用すると、火災の原因になることがあります。



器具の取付け工事は、必ず有資格者が行ってください。
一般の方の取付けは、法律で禁止されています。



LED光源およびその周辺をさわらないでください。
光源および光源周辺が過熱しており、やけどの原因となることがあります。



明るく安全に使用していただくために、ユーザーのための工場防爆設備ガイド2012にしたがって、保守担当者による定期点検を行ってください。不具合がありましたら、そのまま使用しないで工事店等までお問い合わせください。



照明器具には耐用年限があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。安全と省エネのために点検・交換をおすすめします。
照明器具の光束維持時間は60,000時間です。(照明器具の寿命とは異なります)
※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3,000時間点灯です。周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は耐用年限が短くなります。
3年に1回は、工事店等の専門家による点検を実施してください。
点検せずに長時間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。

商品についてのお問い合わせ窓口

株式会社ホテルクス

東京都港区芝一丁目11番11号 住友不動産芝ビル
〒105-0014 www.hotalux.com

<お客様相談室>

フリーダイヤル 0120-52-3205

受付時間 平日9:00～12:00 13:00～17:30

(土曜、日曜、祝日、年末年始および当社指定の定休日を除く)

FAX. 0748-61-2330